

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35 (13)	・定期的に避難訓練を実施しているが、何時起こるかわからない自然災害(地震、津波、台風、停電、夜間など)を想定した対策・備蓄品の保管方法	自然災害の様々なシチュエーションにおける災害へ対応できる施設運営・対策を構築する	地震・津波、台風、停電、夜間など様々なシチュエーションでの訓練の実施、消防署立ち会いの際には取り組みの確認・指導を仰ぐ。緊急時の対応マニュアルの見直しと運営推進会議や町内会等への働きかけで協力体制の構築様々な災害に対応できるように備蓄品の量と保管場所の設置とリストを作成し管理する	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。